

Vories  
cure&care

病院ホームページアドレス  
<http://www.vories.or.jp/>



ヴォーリス  
だより

2017年（平成29年）7月1日 第121号

発行 毎月 1日  
発行者  
ヴォーリス記念病院  
三ツ浪 健一  
近江八幡市北之庄町492  
TEL (0748) 32-5211  
印刷  
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

## 平成28年度事業報告



事務長 澤谷 久枝

超高齢化社会を迎える2025年まであと8年となりました。これからの『医療』提供では、入院によって生活を分断しないように「つなぐ連携」から「切らない継続」の意識が大切です。「治す医療」から「治し、支える医療」への移行が『カギ』になります。在宅療養されている方で増加しているのは、慢性疾患患者・認知症高齢者・高齢者世帯・独居高齢者・医療処置を必要とする患者・外来診療に来られない高齢者の方です。大半は、医療と介護の両方必要な人です。高齢者が増えるのなら、できるだけ元気高齢者の時期を引っ張る仕組みが必要です。ときどき医療、ときどき介護、ときどき就労の元気な高齢者の方を増やすためにも、病院と地域が協力をして、生活と切り離さない視点で関わるのが重要と言えます。

このことを踏まえ、平成28年度の当院でのトピックスは、在宅療養支援病院単独強化型への継続（訪問診療）・地域包括ケア病床の増床（在宅に復帰するために身体の調子を整える）、一般病棟での認知症デイの活用（家庭環境に近い雰囲気での関わり）、医療療養病棟の在宅復帰強化加算取得、回復期リハ入院基本料1へのランクアップ、在宅療養支援課の設置（退院支援強化）、メディカルフィットネスセンターでは総合事業C（パワーアップ）への受託を開始しました。また、在宅サービス部門の4つ目の事業として看護小規模多機能型居宅介護「友愛の家ヴォーリス」の開設に向けて、近江八幡市からのプロポーザルに手挙げをし、建築設計、施工、人材募集、研修を重ねてきました。この事業開設に対して多くの方々の御協力、ご支援を賜り心から感謝申し上げます。

中北部地域包括支援センター（八幡・島・岡山学区）では、初年度でありましたが、総合相談件数では3,317件、総合事業件数が150件と3人体制で、たくさんのケースに関わらせて頂きました。

経営状況として、前年対比では、医業収入は、+60,007千円（+2.8%）、医業費用は、+64,740千円（+3.0%）、医業収支差は、△4,733千円となり、増収減益の決算となりました。

この結果を受けて、医業支出が上ぶれした特に人件費問題について、業務改善や人員の適正化を中心に、レビューミーティングを開催し、各部署からの行動指針を共有したところです。地域貢献のために事業存続は必須です。地域に必要とされる『ヴォーリス医療・保健・福祉の里』を目指して新しい年度、英知を結集して職員一同邁進する所存です。更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

感謝。

**敷地内全面禁煙です。  
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

今  
月  
の  
聖  
句

## 「あなたは常にわたしの避けどころ。」

旧約聖書 詩編 61篇4節

チャプレン 安部 勉



「祈り」

今年度取り上げています旧約聖書の詩編。詩でもあり歌でもあると以前も書きました。そしてその詩、歌はそのまま「祈り」であると言えるでしょう。

「祈り」は神さまに向けての私たちの思い。神さまとの関係の中にあることのしるしと言えます。詩も歌も私たちの喜怒哀楽、感情を言葉にする中に共感が生まれ、一人ひとりの心に慰めとして支えとして残ります。きっと皆さんも「歌」を歌いながら音楽を聞きながら過ぎた日々を懐かしく思い出し、涙がこみ上げることもあったでしょう。

今月の聖句、王であるダビデの詩、とタイトルが書かれています。そして次のように歌います。

神よ、わたしの叫びを聞き  
わたしの祈りに耳を傾けてください。  
心が挫けるとき  
地の果てからあなたを呼びます。



あなたは常にわたしの避けどころ  
敵に対する力強い塔となってくださいます。  
あなたの幕屋にわたしはとこしえに宿り  
あなたの翼を避けどころとして隠れます。

王として争いの中、苦境のただ中に陥っていたのでしよう。王としての孤独、生死の危機の中にあつて、彼が頼りにしたのは「神」でした。

「自分の思いを受け止めたい、苦難の中にあつてあなたを頼るしかないのです」

神への訴えであり、「助けて！」との叫びのようです。そして「自分が逃げていっても守ってください方、あなたの翼の陰に逃げていきます」と。

歴史に名を残す王、でも一人の弱く恐れや不安を持つ人として神の前に守ってほしい、逃げて安心する場があると信じている、との詩。

人の前にあつて「弱さ」を言葉にすることは簡単ではありません。まして社会の中での責任と立場があれば簡単に「助けてください」「逃げ去りたい」と言うことは出来ないし、許されないかもしれません。

しかし、神の前にあつて私たちは一人の弱い存在であること、そして逃げることも、神に守ってもらえると信じる中に歩み続けてよいと聖書は示しています。

言葉にして祈ることは神が共にいてくださり「支えられている」との思いへと私たちを導き、力づけ、慰め感じる時となるのです。

## ヘルシークッキング 7月



「冬瓜」



### 冬瓜の豚挽き肉のあんかけ煮

エネルギー 84Kcal たんぱく質 4.6g 脂質 1.5g (1人分)

#### 【材料 (4人分)】

・冬瓜	小さめ1/2個
・豚挽き肉	150g
・生姜	ひとかけ
・片栗粉	大さじ1杯+小さじ1杯
・水	大さじ2杯
・ごま油	大さじ1/2杯
・塩コショウ	少々
・油	少々
<A>	
・だし汁	350cc
・酒	大さじ1杯
・醤油	大さじ1.5杯
・塩	小さじ1/2杯



#### (作り方)

- ①冬瓜のワタと種を取り除き、皮を向いて食べやすい大きさに切る。
- ②鍋に油を入れ、生姜を軽く炒め、香りが立ってきたら挽き肉と塩コショウを加えて炒める。
- ③肉の色が変わったら冬瓜を加えサッと炒めて<A>の調味料を加えて中火くらいで煮る。
- ④冬瓜が軟らかくなってきたら、水溶き片栗粉を加えて好みのとろみ加減に調整し、ごま油を加えてひと煮立ちさせたら完成。



冬瓜は夏の厳しい7~9月に収穫されます。夏季に収穫されて「冬」まで貯蔵ができることから「冬瓜」という名前が付いたということは有名ですね。その名の通り冬瓜は収穫してから常温でおよそ2~3ヶ月程は保存できるという非常に珍しい特長を持つ野菜です。また、暑さにも強く、粗放な栽培にも耐える丈夫な野菜でもあります。そのため野菜の栽培が難しい亜熱帯や熱帯の地域では夏期の重要な野菜となっているようです。

このような冬瓜の保存性の良さの秘密は冬瓜の皮にあります。冬瓜の皮はきめ細かく丈夫にできているため果肉の水分が失われにくく害虫からも果肉を守ります。そのため皮を切

ってしまうと保存性は落ちてしまいますので、切った後は傷みやすいわたと種を取り除くようにするとよいでしょう。

栄養面では冬瓜は90%以上が水分と多く、代わりにビタミンやミネラルといった成分は少なくなっています。但し、高血圧予防に期待できるカリウムや免疫力を高めるビタミンCは豊富に含まれています。また、冬瓜は古くから中国や日本の民間療法などで、熱を収めることからのぼせを抑え、発熱などからくる喉の渇き、水太りのむくみ改善などに効くと言われ、夏バテ改善や肥満予防の食べ物として伝えられてきました。漢方では、果実だけでなく、皮や種、ワタ、ツルや葉まで生薬として利用されます。

# つらら ヴォーリス記念病院 創立100周年に向けて

当院は今から99年前の5月、「近江療養院」という結核療養所として開設しました。来年で100周年を迎えます。近江八幡の地で100年という月日、地域の皆さんに基督教の理念に基づき医療や介護、福祉の働きを担って来ました。来年の100周年に向けてこのコーナーでは病院に関連するトピックをご紹介します。

## 第4回

チャプレン 安部 勉

近江療養院として結核医療が始まった頃の入院案内パンフレットがあります。当院の設立理念として次のように書かれています。

「イエスの愛の御手が現代化して、初期慢性呼吸器病に悩む病友をまことの愛的奉仕と実費計算主義を以て、最も科学的に又殊に病気の原因を把握し根本治療に向かうのが近江サナトリウムです。」（現代の用語に若干変更）

「病友」という呼び方も当院らしく思います。このパンフレットの中に「林間静臥所」の紹介があります。近代的な病棟、設備の紹介に加え、写真を交えて紹介しています。簡単に言えば「野外の病棟」。

紹介には「・・・中央の静臥所は広大なもので、爽やかな緑陰の下に静臥三昧の境地に入ることが出来ます。」

現代の森林浴。これもまた治療であり、心身共に癒やされた場となったことでしょう。



## 健康について

2病棟看護助手 今若 みちる

私が考える健康とは、体の健康と心の健康のバランスがとれた状態の事だと考えます。

まず、体の健康とは、食事をとる、適度な運動、十分な睡眠の3つの事だと考えます。

一つ目に食事とは、体を動かす為のエネルギー源です。そのため食べなかつたり偏った食事になると、体調が優れなかつたり、疲れやすくなる原因となります。そのため毎日3食バランスの良い食事をとる事が大切だと思います。

二つ目は運動です。体を動かす事でストレス発散や体力、筋力の低下を抑える事につながります。また糖尿病、高血圧、脂質異常症といった生活習慣病の予防にもつながると思います。

三つ目に睡眠ですが、睡眠の効果には脳と体の疲れをとる効果があります。肉体労働などで体を駆使していないデスクワークの人でも、人の脳は常に活動していて沢山のエネルギーを消費しています。その疲れをとるためにも睡眠は欠かせ

ないものだと思います。

次に精神的健康について、「病は気から」と言うように自分の精神状態が健康に直接関わってくることは少なくないと思います。

ストレスもその一つだと考えます。ストレスなどの心の過重は日々あるものです。それをどのように上手く解消するかが重要になってきます。私の場合、友達と会話をする事もストレス解消方法の一つです。自分の思いや悩みなど小さな事でも話をすると心が軽くなり、また頑張ろうと次のやる気につながります。自分の気持ち、喜怒哀楽を表現する事も精神的な健康につながっていると思います。

体と心の健康はどちらか片方でも崩れてしまうと、それは健康な状態だとは言えず、2つがバランス良くとれている事が健康な状態だと私は考えました。



## 新着任医師紹介

医師 蓑内 孝一郎

6月より縁あって当院に赴任させていただきました。

私は1990年滋賀医科大学を卒業し、脳神経外科医として医仁田病院や第二岡本総合病院で、主として脳神経外科領域の急性期疾患を担当していました。

10年前より彦根の友仁山崎病院で療養病床などを担当させていただきました。

始業礼拝の時にも話しましたが、幼少時にボーイスカウトに参加していました。

スカウトはいわゆるパブリックスクール入学前の子供に、野外活動を通じて健やかな子供を育成する教育を行う活動なのですが、活動の中に3つの誓いと8つのおきてという指針があります。

私は名誉にかけて次の3つ誓いを守ります。

- 1、神と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
- 1、いつも、他の人々を助けます。
- 1、からだを強くし、心を健やかに、徳を養います。

当院にお世話になることとなり、ヴォーリス先生の業績を勉強させていただいた際に、かつて毎週のように唱えていた上記の誓いの言葉を思い出しました。

アメリカでは、スカウトとYMCAは比較的近い関係にあるからかもしれません。

たった3つですが、心の弱い私ではすぐに3番目の最後を忘れてしまうのですが、思い出すだけでなく実践できるようにしていきたいと考えております。



報告1

## 春季追悼会に参加して

1病棟看護師 濱野 縁

5月20日(土)は、少し例年より暑い気候の中、ここヴォーリス記念病院にて春季追悼会が開催されました。第一部は礼拝堂にて追悼礼拝、第二部は信愛館にて偲ぶ会が行われました。

第二部ではDVD「2つの葉っぱの物語」を鑑賞した後、各グループに病院のスタッフも参加し、それぞれに故人を偲んでいただきました。私の参加させてもらったグループでは、病棟でなくなられた3家族の遺族の方から、亡くなられてからの思い等を聞くことができました。

亡くなられてからも、心にわだかまりがあってこれでよかった



のかと思う、想い。それは、延命治療についてであった。お父さんが亡くられる時、先生から「もういいですか？延命治療しなくていいですか、どうされますか？」と言われ、息子が「いいです、と云ったけれど本当にお父さんはそれでよかったのか？ずっと気になっていたんです」と話されました。「挿管などなくてよかったんですよ。苦しいだけです。したからといって回復されるわけではないですよ。」と医師から話されると「そうですか、これで安心しました・・・。」こんな思いをされていたのだと、改めて遺族の思いを知ることができました。良い看護をしてもらいよかった、看護師さんありがとう、ここの病院で本当に良かったです、お世話になりました、という言葉聞き、看護の喜びを感じました。

私自身看護師になって、30年近くなります。人の死に何度もあってきました。しかしお見送りをした後、ご遺族がどのように暮らされ、どのような思いをされていたのかを知ることができ、今回このような会に参加させていただいたことを深く感謝しております。

ご家族の方も、こうやって亡くなられた後振り返ることで、自分の気持ちを整理する機会となり、又その方にかかわった医療関係者が参加して、ご遺族の方と一緒に思いを共有することでケアの振り返りもでき、今後のケアに繋がっていくのだと思いました。

報告2

## 永年勤続表彰

### 永年勤続表彰(30年)を受けて

突然で、自分でも気付かないうちにそんなに経ってしまったのかと年月の長さに驚きました。この30年という間に出会った患者さん、共に働いてきたスタッフの方々、様々な場面で支えていただいたことに感謝します。

いろいろな思い出の中で、目に浮かぶのは昔の自然豊かな風景です。満開の桜、モミの木にライトアップされたクリスマスツリーの輝き、そして小さな庭での運動会。私が当院で働き始めた当時周りに民家もなく、八幡神社に通ずる竹林の小径はうす暗く、車で通るのも怖いと思ったほどです。このような地で患者さんは療養されていました。

遠方からも見えていて若い方が多く、介護度も低い病棟勤務の時がありました。そんな中で元気な患者さんは、魚釣り、筍掘りに行ったり、病室で楽器を奏でたりと入院生活を楽しんでいるかに思える人もいました。本当はいつ治るかも分からない病に不安

3病棟看護師 中塚 利恵子

を抱えて日々を過ごされていたと思うのですが、それが患者さん自らの病気を治す力にもなっていたのではないかと思います。退院される患者さんの笑顔から私たちもパワーをもらい、心が明るくなりました。

時代は変わりました。高齢化社会となり、平均寿命は伸びましたが、それに伴わずQOLが十分とは言えない方がたくさんおられます。

自分の意思も伝えられず、指一本動かさない方。患者さんのサインに気付いてその時こちらから手をさしのべなければ、ただ時が通り過ぎていくだけです。

医療技術は進歩し、良い薬が出来、治らなかつた病気も治るようになりました。けれどそれだけに頼ることなく、いつも弱き者のそばにいてくださるキリストの精神を忘れないで患者さんに寄り添っていけたら良いなと思います。

\*\*\*\*\*

### 永年勤続表彰(20年)を受けて

この度は、20年勤続表彰を戴きました。この日を迎えることが出来たのも、皆様のご指導のお陰で感謝の気持ちで一杯です。深くお礼申し上げます。

20年前に、ヴォーリス記念病院に入職した頃の管理課は、ツッカーハウスの建物の中にありました。当時のツッカーハウスは、前庭に大王松や桜の木が沢山あり、とても自然豊かで季節を感じながら仕事ができる所だったなあと懐かしく思います。入職した頃は、管理課の職員の平均年齢(50歳前後?)がとても高かったのと、まだまだパソコンが導入されてなく、とても大

管理課 中野 三紀

きくて重いワープロを使っていたの事務作業に大変驚いていました。現在、管理課は別館一階に移転しました。管理課では院内で使用する医療材料・一般物品の管理をしており、SPDシステムを導入しています。発注から在庫管理・配送管理・消費までの一元管理が可能になり、倉庫から供給するすべての医療材料は、配置から使用されるまでのロット・有効期限の管理も出来ます。20年前には全く考えられない時代の変化です。これからも時代の流れに遅れずに、頑張りしたいと思います。よろしくお願い致します。

\*\*\*\*\*

### 永年勤続表彰(10年)を受けて

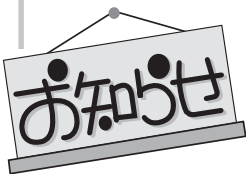
私は、平成18年9月よりヴォーリス記念病院に事務当直の仕事として入社し早や10年が経とうとしています。

管理課 瀬戸川 政美

10年を振り返ってみますと、日直当直業務中に急患者様の診察依頼の電話や来院対応及び病棟等職員へ外部からの電話が有れば





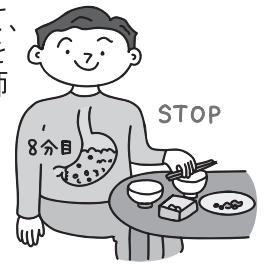


## ▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 7月27日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)  
講師 薬剤師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



## 働く仲間を募集しています!

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に  
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211(担当:澤谷)

## 近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成29年度)

開催日程表

回	日程	内容	担当・講師
2	7月27日(木) 14:00~16:00	「おりがみ教室 PART XⅢ」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏
3	9月28日(木) 14:00~16:00	「訪問診療の実際」	ヴォーリス記念病院 医師 ミツ浪 健一 氏 (公益財団法人 理事長)
4	11月16日(木) 14:00~16:00	「あたまの体操」	ヴォーリス老健センター 作業療法士 野澤 幸江 氏
5	2月22日(木) 14:00~16:00	「ひとり暮らしでも 最期まで我が家で」	訪問看護ステーションヴォーリス 在宅看護専門看護師 田村 恵 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)  
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 2回目7月25日(火)までに往復ハガキで  
①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を  
記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492  
ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで  
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内  
ホームヘルパーステーション  
担当 田井中  
(Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

## 患者支援センター

患者様やご家族様に住み慣れた生活の場で、安心して療養生活を  
送って頂けるようサポートします!!

- ・健康保険、介護保険等の社会保障制度について
- ・在宅での生活、介護についての不安
- ・施設の入所や利用について
- ・地域の病院・開業医の皆様からの受診・入院依頼  
...等

お気軽にご相談ください!

TEL (0748) 32-5211 (代)  
FAX (0748) 36-5412 (直)  
E-mail info@vories.or.jp (代)

※センターは正面玄関入って左側にごさいます。



## お知らせ

### メディカルフィットネスセンターヴォーリス 会員募集中

あなたの健康づくりをサポート

元気な方は体づくり 病後の方は体力回復  
沢山の方がご利用されています。



#### 営業日と時間

	月	火	水	木	金	土	日	
9:30~	デイ	市委託	○	デイ	市委託	---	---	利用料金 入会金 3,750円
12:00								
13:30~	○	○	デイ	○	○	---	---	月会費 週3回以上 8,208円 週2回 5,400円 週1回 3,024円
17:00								
17:30~	---	○	---	---	○	---	---	
20:00								

\*デイ=介護保険サービス 市委託=市から受けている委託事業 ○=会員制による実費サービス

#### 休館日

土・日・祝・年末年始など または当センターが特別に定めた日

〒523-0806 近江八幡市北ノ庄町492 ヴォーリス老健センター1階  
電話 0748-32-5540 ファックス 0748-32-5541

#### 健康生活について「出前講座」のご案内 ～ ヴォーリス記念病院 ～

ヴォーリス記念病院では、「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、地域に向いて『出前講座』を開催しています。  
皆さまが知りたい、聞きたいと思われる内容について、当院職員が講師として伺います。ぜひご利用下さい。

- ◆対象: 近江八幡市内の地域住民による団体・グループ、学校など  
※企業、医療機関及び介護保険施設等の職場研修は実施しておりません。
- ◆費用: 無料です。
- ◆開催日時: 日、祝日を除く、9時から17時まで。
- ◆申し込み方法: 電話により希望日の2か月前までにご相談下さい。  
開催が決定したら、正式に申込書をご提出頂きます。  
業務の都合によりご希望の日時、講座に添えない場合もあります。予めご了承下さい。



お申込・お問い合わせはこちら >>> TEL: 0748-32-5211(代表)  
FAX: 0748-32-2152

◎ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.vories.or.jp/>  
公益財団法人近江兄弟社 ヴォーリス記念病院 経営企画室まで